

飯能西中だより



天覧山 7月号

飯能市立飯能西中学校
学校だより
令和4年度 第4-1号
令和4年7月5日発行

<校訓> 誠・和・進 <学校教育目標> 自立 共生

<目指す学校像> 心のよりどころとなる世界に誇れる学校

一人ひとりが大切にされていることが実感でき家に帰った時に元気よくたいていと言え学校でありたい
飯能西中学校スクールアイデンティティー

毎日を懸命に生きること

校長 中村 公一

思いのほか早く梅雨が明けてしまい酷暑と戦う大変な日々が続いています。このような中行われた3年生の修学旅行では熱中症などがとても心配されていたのですが、幸い体調不良者などを出すことなく無事に終えることが出来ました。修学旅行の初日には、しおりをよく読んでいなかった生徒が多くて行動の足並みがそろわなかったり、自分勝手な解釈をして先生に注意されるものも見受けられました。生徒にとって修学旅行は待望の行事だっただけにきっと気持ちの緩みもあったのでしょう。しかし日ごとに反省を活かして成長し、仲間と協力し合える様子が垣間見られたのが何よりだったと思います。修学旅行を通じて生徒と生徒、生徒と先生の一体感を覚えることができたのではないのでしょうか。生徒を支えてくださいました保護者の皆様にも改めてお礼を申し上げます。

今回の修学旅行では京都の祇園に宿泊しました。祇園祭が目前のこの時期、花街では置屋の人たちがいつも最上にしてきているお店を回り挨拶をする習慣があります。修学旅行の二日目は班別行動だったため宿に待機している時間が長かったので旅館の人から花街の習わし等について伺っていたのですが、丁度そこに偶然にも二人の舞妓さんが団扇を持って挨拶にきたのです。二人はそれぞれ17歳と16歳で、中学を卒業してそのまま置屋に入り、厳しい仕込み（いわゆる育成研修）の期間を終えて見世出し（舞妓としてのデビュー）をしたばかりだそうです。最近では京都以外から置屋に入る人が多いそうなのですが、この日、宿へ挨拶に来た二人のうち、年上で17歳の富瑛梨さんも修学旅行で京都に来たときに舞妓さんに強い憧れを持つようになり置屋に入ったのだそうです。15歳で親元を離れ、携帯電話を持つことも許されない厳しい仕込みの期間を終えて舞妓になれるのはそのうちの何割かといいます。私の娘とほぼ同じ年齢の富瑛梨さんのしっかりとした立ち居振る舞いへの驚きのあまり、私はしばらくの間、言葉が出てきませんでした。

成年年齢が18歳となり、今中学3年生である生徒の皆さんはあと3年で成年を迎えます。様々な権利や責任などが増え、法律や制度的な意味においては年齢とともに否応無しに大人となるわけですが、ものの考え方や捉え方、言葉遣いや立ち居振る舞い、社会の一員として生きていこうとする姿勢や態度といったものは年齢と同時に自然に獲得できるものではありません。これらは日頃から自分はどうすべきなのかをよく考えて行動し、失敗したら謙虚に反省し、いろいろなことを悩みながらも乗り越え続けることを通して、次第に獲得出来るものなのではないかと思います。富瑛梨さんのように年齢が若くともすでに立派な大人のように見える人に出会うことがある一方で、人によっては年齢を重ねてはいるものの、その人の心や行動が子どものまに見えてしまうように感じる場合がありますが、きっとそういった理由によるものなのだろうと思うのです。

ことわざに「負うた子に浅瀬を教えられ」という言葉があります。自分よりも年少の未熟なものに教えられることのたとえで使われる言葉ですが、普段接している生徒と同じくらいの歳の子が懸命に頑張っている姿を垣間見て、その子が未熟であるどころか返って私の方こそ未熟であるように感じてしまうような恥ずかしさを覚えた気がします。「毎日を懸命に生きること」。このシンプルな心構えの大切さを改めて教えられたように思います。修学旅行の間のほんのわずかな出会いでしたが私にとっては貴重な体験となりました。

熱中症と感染症両方への対応

連日の猛暑により熱中症への対策が心配される中、新型コロナウイルス感染症の第7波の到来が懸念されています。新型コロナウイルスの流行が始まった頃は飛沫感染を防ぐために不織布マスクの着用が有効とされていましたが、今では新型コロナウイルスの感染は主にエアロゾルによる感染と考えられており、マスクの着用そのものよりも十分な換気を行うことの方が重要な要素であると考えられ始めています。先日、文部科学省から各都道府県の教育委員会に対し、登下校中や体育の時間にはマスクを外すことを促す通知を出したところですが、この2年間の間にすっかりマスクの着用になれてしまった生徒達にとってはマスクを外すことに対する抵抗感もある他、未だ感染の不安から外せないケースも多いようです。学校におきましては生徒達が我慢をしたばかりに熱中症になることがないように指導をしていますが、ご家庭でも声かけをしていただければ幸いです。



祇園の舞妓さんが配っていた団扇です



給食のバターチキンカレー

6月22日の給食で、新メニューのバターチキンカレーが提供されました。昨年からの栄養士の先生や調理員さん達が試行を重ねてレシピを考案してくれたものです。いつものカレーとは違いトマトをベースにして追いバターを入れるなど給食としてはかなり本格的なバターチキンカレーに仕上がりました。調理中は給食室の周りにインディアンレストランのような香りが立ちこめていました。残量もほとんど無く、1年生は完食でした。

熱中症とコロナウイルス感染

生徒の皆さんへ

連日の猛暑と新型コロナウイルス感染症の第7波到来への警戒から熱中症対策と感染対策の両方をどのように行うかが大きな課題となっています。上にも書いたように、飛沫感染を防ぐためにマスクの着用は意味のあることですが、エアロゾル感染を防ぐためにはそれよりも換気を十分にすることが重要と言われています。マスクでウイルスに曝露することを防ぐことは出来ませんが、換気を十分にすることで曝露する量を減らせば感染して発症に至るリスクが低減できると考えられます。各教室には換気用の扇風機が置いてありますがこれが十分に活用されていないクラスもあります。これらの扇風機は窓辺や出入り口近くに置いて、強制的に吸排気を行うようにしてください。また屋外などでは周囲の人との距離にも気をつけながらマスクを外して体温調節をこまめにするようにしてください。

○7月の主な行事予定 ○

5日(火) 期末テスト 給食・清掃無し	15日(金) 学期末短縮4時間授業・大掃除
6日(水) 期末テスト	とうのす学級バザー(14日・15日)
表彰式を行った後下校となります	18日(月) 海の日
10日(日) 参議院選挙	19日(火) 学期末短縮3時間授業・給食無し
本校体育館が投票所になります	20日(水) 1学期終業式
12日(火) 生徒朝会	21日～28日 教育相談期間
14日(木) 学期末短縮4時間授業	29日(金) PTA意見交換会

お知らせ とうのす学級で栽培したジャガイモなどの販売を行います。今年は保護者の皆様方にも広くご協力をいただければと思います。

販売日時 7月14日(木)及び7月15日(金)の午前8時50分から午後4時まで

販売品目 ジャガイモ(一袋200円以下)、校庭の樹でつくった人形(300円)
アルコール消毒用足踏み式スタンド(手作り)等

販売場所 飯能西中学校1階とうのす学級A教室(テニスコート側から入れます)

(973-3148 教頭 松浦 まで)

この学校便りは田島教材を通じてデモ用に貸し出しを受けている新型のカラー印刷機で印刷しました